

第 35 回軽金属セミナー 「マグネシウム合金の基礎技術」(第 4 回) (東京開催)

マグネシウム合金は、日常生活品や家電製品が主な適用先でしたが、最近では自動車や鉄道車両等への適用が考えられ、さらに医療材としての適用に向けた研究開発も盛んに進められています。軽金属学会でも春期・秋期講演大会において、難燃性マグネシウム合金のテーマセッションを数回設け、最新の研究活動の情報発信を行ってきました。ストロボの材料として使われていた時代に比べて相当の進展があると言えます。今後、マグネシウム合金の研究開発をステップアップするためには、また、製品等への実用化を考えるにあたり、どういう特性を示すのか、加工はできるのか、燃えないのか等、マグネシウム合金の基礎技術について振り返っておくことが必要であると考えられます。そこで、マグネシウム合金の基礎技術に関するセミナーの立案を企画しました。

マグネシウム合金に携わる研究者、技術者および大学院生の方には技術を振り返るために、また、これからマグネシウム合金の研究開発に取り組もうという方には基本技術を得るために有用になると考えられます。本企画は、学会として地域振興、中堅企業支援など進めるために各地で開催し、実費(テキスト代)のみの参加費で参加して頂けるようにいたしました。

※新型コロナウイルスの感染状況や政府の要請などを踏まえ、開催延期となる場合もあります。最新情報については、随時、HP 等でご案内します。

共 催：一般社団法人軽金属学会、一般社団法人軽金属学会 関東支部

協 賛：日本アルミニウム協会、日本マグネシウム協会、日本チタン協会、日本金属学会、日本鉄鋼協会、日本材料学会、日本機械学会、日本塑性加工学会、日本鋳造工学会、軽金属製品協会、軽金属溶接協会、資源・素材学会、自動車技術会、日本ダイカスト協会、日本顕微鏡学会、日本溶接協会、溶接学会、粉体粉末冶金協会、表面技術協会、日本鍛造協会、新構造材料技術研究組合、茨城県イノベーションセンター(依頼中)

日 時：2021年2月12日(金) 13:00~17:10

会 場：貸教室・貸会議室 内海 3F 教室 (JR 水道橋駅 西口下車徒歩1分)

定 員：60名

参加費：2,000円(テキスト代として)(会員、非会員、学生会員によらず)

申込先：軽金属学会ホームページ：<http://www.jilm.or.jp/> よりお申込下さい。

※参加費の振込方法(銀行振込または郵便振替、請求書発行の要不要)は申込画面で指定

※振込先等の詳細は参加申込受付メールで案内

問合先：一般社団法人軽金属学会(〒104-0061 東京都中央区銀座 4-2-15 Tel: 03-3538-0232 Fax: 03-3538-0226)

プログラム(敬称略)：

13:00	開会の挨拶	世話人
13:05~13:55	「マグネシウム合金の機械的性質」	産業技術総合研究所 千野 靖正
13:55~14:45	「マグネシウム合金の接合技術」	大阪大学 中田 一博
14:45~14:50	休憩	
14:50~15:40	「マグネシウム合金の耐食性評価」	産業技術総合研究所 中津川 勲
15:40~16:30	「マグネシウム合金の安全性」	日本マグネシウム協会 駒井 浩
16:30~16:40	休憩	
16:40~17:10	「マグネシウム合金の破壊靱性の評価」	産業技術総合研究所 森 久史
17:10	閉会の挨拶	世話人

(世話人：産業技術総合研究所 千野 靖正、株式会社 UACJ/産業技術総合研究所 森 久史、株式会社 TYK 大島 智子、株式会社総合車両製作所 石川 武)